

- 問1 関東地方の工業統計において、千葉県では石油・化学工業の割合が高く、埼玉県では輸送用機械の割合が高いという特色が見られます。このような産業構造の違いが生まれる背景や理由として適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 千葉県は内陸部における電気機械の生産が産業の柱であり、埼玉県は荒川沿いの水資源を利用した大規模な製鉄所の集積によって鉄鋼業が成長したから。 | 2. 千葉県は京葉工業地域の沿岸部に位置し、海外からの原料輸入に適した石油・化学コンビナートが形成され、埼玉県は交通網の発達した内陸で加工組立型工業が発展したから。 | 3. 千葉県は利根川沿いの肥沃な土地を活かした食料品工業を主軸とし、埼玉県は秩父山地の鉱物資源を背景とした鉄鋼業を主軸として発展してきたから。 | 4. 千葉県は京浜工業地帯の一部として自動車などの輸送用機械の輸出拠点となり、埼玉県は県内の油田から採掘される資源をもとに石油・化学工業を成長させたから。 |
|--|--|---|---|
- 問2 京浜工業地帯において、出版・印刷業や情報通信などの情報サービス機能が高度に集積している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため | 2. 原料となる木材やパルプの輸入拠点となる大規模な港湾が、この地域にのみ集中しているため | 3. 内陸部に広大な土地が確保されており、大規模な工場の建設が他の地域よりも容易であったため | 4. 労働賃金が他の工業地域に比べて非常に低く、労働集約的な産業の維持に適しているため |
|---|---|--|---|
- 問3 栃木県に位置し、明治時代以降の日本の近代化を支える重要な輸出品であった銅を産出した一方で、周辺流域に深刻な被害をもたらした日本初の本格的な公害事件の舞台となった鉱山はどこですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 石見銀山 | 2. 釜石鉱山 | 3. 別子銅山 | 4. 足尾銅山 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 関東地方の人口統計において、東京都では昼間人口が夜間人口を上回る一方で、埼玉県や千葉県、神奈川県では夜間人口の方が昼間人口よりも多くなる傾向にあります。東京都と対照的な数値を示す、これら周辺の県が果たしている役割や機能について述べた文として適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 都心部から離れて静かに暮らしたい高齢者が集まる、限界集落としての性格。 | 2. 都心へ供給する野菜や花を生産する、大規模な農業経営を中心とした農村としての性格。 | 3. 住宅地としての役割が強く、都心へ通う人々の生活拠点となるベッドタウンとしての性格。 | 4. 昼間の労働力を確保するために、地方から多くの移住者を受け入れる工業集積地としての性格。 |
|--|---|--|--|
- 問5 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。 | 2. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。 | 3. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。 | 4. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。 |
|--|--|--------------------------------------|---|
- 問6 日本の貿易統計において、成田国際空港の貿易額（2021年）に関する説明として、数値の背景を含めて正しく述べているものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 輸入総額が輸出総額を下回っており、主に安価な原材料を大量に輸入する拠点となっている | 2. 総輸出額が12兆円を超え、総輸入額が16兆円を超えるなど、日本屈指の貿易額を誇っている | 3. 輸出と輸入の合計額が1兆円に満たないため、地方の主要港に比べて経済的影響力は限定的である | 4. 輸出額と輸入額の差である貿易収支を計算すると、3.5兆円以上の大幅な輸出超過となっている |
|--|--|---|---|
- 問7 埼玉県の人口動態について、夜間人口（居住者数）が約719万人であるのに対し、昼間人口は約637万人となっています。このように夜間人口100人に対する昼間人口の割合が90人を下回るほど低い数値を示している主な要因は何ですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 大規模な商業施設が不足しており、買い物客が県外へ流出しているため | 2. 東京都など県外への通勤・通学者が多いため | 3. 県内の工業団地へ他県から通勤してくる労働者が多いため | 4. 高齢化の影響によって、日中に活動する生産年齢人口が減少しているため |
|-------------------------------------|-------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|
- 問8 冬の関東地方において、北西の季節風が奥羽山脈や関東山地を越えて関東平野に吹き下ろす際に生じる、典型的な気候の特徴として最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 水分を含んだ湿った温かい風が吹き、雨の日が多くなる。 | 2. 水分を含んだ湿った冷たい風が吹き、雪の日が多くなる。 | 3. 水分を失い乾燥した冷たい風が吹き、晴天の日が多くなる。 | 4. 水分を失い乾燥した温かい風が吹き、霧が発生しやすくなる。 |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
- 問9 千葉県の観光統計において、訪日外国人の延べ訪問者数が全国3位であるのに対し、一人当たりの旅行消費単価が全国46位と著しく低い状況から読み取れる、地域の課題として最も適切なものはどれか。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 成田国際空港の利用者数が全国的に見て減少傾向にあるため、空港の認知度を高めて訪問者数を増やすこと。 | 2. 一人当たりの旅行消費単価を上げるために、成田国際空港の着陸料を大幅に値上げして観光客の質を高めること。 | 3. 成田国際空港から入国した外国人が、県内に宿泊・滞在せず他都府県へ移動してしまう「通過型観光」からの脱却。 | 4. 県内の宿泊施設が不足し、延べ宿泊者数が訪問者数を大幅に上回っている状況を改善するためのホテル建設。 |
|--|--|---|--|
- 問10 東京23区では、周辺の県に比べて住宅地の平均価格が非常に高く、多くの人々が千葉県、埼玉県、神奈川県などの周辺地域から通勤・通学しています。この結果、夜間の居住人口に対して昼間に滞在する人口が約130.9%という高い割合を示していますが、このような人口の指標を何といいますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|------------|----------------|
| 1. 人口密度 | 2. 老年人口比率 | 3. 昼夜間人口比率 | 4. 第一次産業就業人口比率 |
|---------|-----------|------------|----------------|
- 問11 関東平野の台地部分を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山活動によって噴出した物質が長い年月をかけて堆積してできた赤土の層を何といいますか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|-----------|
| 1. 泥炭地 | 2. シラス台地 | 3. マサ土 | 4. 関東ローム層 |
|--------|----------|--------|-----------|
- 問12 東京都には多くの企業の事業所や大学が集中しているため、周辺の各県から多くの人々が移動してきます。このような都市機能の集中が東京都の人口動態に与えている影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 都心の地価が高騰した影響で、居住地が郊外へ広がり、都心部の夜間人口が周辺の県に比べて極端に多くなっている。 | 2. 高度な経済機能が集中した結果、地方からの人口流入が止まり、東京都と周辺の県との間での人口移動はほとんど見られなくなっている。 | 3. 企業の事業所や大学が都心に集まっているため、周辺の県から東京都へ向かう通勤・通学者が多く、昼間の人口が夜間の人口を大きく上回っている。 | 4. 交通網の発達により、地方都市から東京都への通学が容易になったため、東京都内にある大学の数は減少傾向にある。 |
|--|---|--|--|